

ブランド化事業に

取り組む

富士山木造住宅協

富士山木造住宅協会
(大瀧功会長、事務局
IIマルダイ)は5月22
日、第4回定期総会を
静岡県富士市内で開
き、13年度事業計画な
どを審議承認した。

同協会は昨年度、後
継者塾や静岡県住宅省
エネルギー施工技術講
習会などを多数開催し
た。13年度は住宅に関
する温熱教室や施工技
術講習会を実施するほ

か、地域型住宅ブラン
ド化事業への申請、同
事業事例発表会の開
催、木材利用ポイント



富士山木造住宅協会第4回定期総会

基調講演、事業報告も行われた

事業関係の取り組みな
どを進めていく。

総会後は、東京大学
大学院工学系研究科建

築学専攻の前真之准教
授が講演し、環境と省
エネ新基準を考慮した
エコ住宅について解説
した。人間の身体と日
本の気候を考えれば住
まいは「冬を旨」にす
べきであること、エア
コンで適切な省エネ暖
房が可能であること、
冷・暖房効率から吹き
抜け空間を見直す必要
があることなどを指摘
した。また、事務局か
ら13年度のブランド化
事業と木材利用ポイン
トについての説明が行
われた。